

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 007	提案機関名 農業振興課
要望問題名 大型直売センター情報発信手法の検討	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 全県展開されている大型直売センターでは、個別にいろいろな手段を講じて消費者に対する情報発信を行っている。今後、さらに県民に対して農業理解、食農教育等を推進する上で、有効な情報提供手法について研究をお願いしたい。 現在、各大型直売センターで実施している情報発信について手法毎の効果を調査、解析すると共に、利用者の世代別、地域別など有効な手法について提案を希望する。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	経営情報研究部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 地産地消の関心促進のための支援手法の検討(H20～H21)		
対応の内容等	当所成績書では、地産地消に関心の高い消費者を対象にした、講座や収穫体験学習の機会提供により、地域農業や地場農産物への関心が増加することを報告しています。 大型直売センターの情報発信方法の把握と、うち体験教室を積極的に実施している事例をモデルとして、参加者へのアンケート調査により意識変化等を測定することが考えられますが、調査を実施される場合は協力いたします。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			